

大阪府立大手前高等学校

**OSERO**

*Otemae Super Extensive Reading Organization*

No.7

2025年3月3日号

大手前高等学校1・2年生の多読の記録   
電子図書館「コスモピアeステーション」を使って多読をしてみた！

## 78<sup>th</sup> Extensive Reading Leaders Best10 🏆

Reading			Listening		
Rank	Students	Total words	Rank	Students	Total words
1 <sup>st</sup>	2- 2 S	654,813	1 <sup>st</sup>	2- 2 S	245,421
2 <sup>nd</sup>	2-2 O	564,419	2 <sup>nd</sup>	2- 1 Y	209,247
3 <sup>rd</sup>	2- 2 G	406,658	3 <sup>rd</sup>	2-5 T	146,162
4 <sup>th</sup>	2-2 M	302,257	4 <sup>th</sup>	2-3 S	100,655
5 <sup>th</sup>	2-1 H	252,383	5 <sup>th</sup>	2-8 H	99,925
6 <sup>th</sup>	2-6 K	244,862	6 <sup>th</sup>	2- 3 I	96,020
7 <sup>th</sup>	2-2 S	241,843	7 <sup>th</sup>	2-4 N	92,356
8 <sup>th</sup>	2-7 A	239,918	8 <sup>th</sup>	2- 2 M	80,164
9 <sup>th</sup>	2-1 Y	215,940	9 <sup>th</sup>	2- 2 K	77,522
10 <sup>th</sup>	2-1 I	205,416	10 <sup>th</sup>	2-5 H	76,993

(2025.02.27. 時点)

### 終わり良ければすべて良し！春休みラストまで楽しみ尽くそう！

今年度の最終号ということで、読みごたえ抜群号です！78期生の集大成・79期生の一年間の健闘を称えて、記事を読んだ後はeステを開いて気になった一冊を読んでみてください😊  
ここでは78期生で2年の締めくくりに向けて追い上げてTOPI10に新たに入った人たちと、たゆまぬ努力によって不動のTOP3となった人たちにインタビューをしました。

#### 下剋上インタビュー

##### ① どんな基準で本を選んでいきますか？また、どんな時間を使って読んでいきますか？

**1組Iさん (以下I) :** Reading は特にジャンルを決めて読むのではなく、様々なジャンルを読みます。Listening は ENGLISH IN A MINUTE シリーズが一番入りやすく、それを中心に聴いています。タイミングとしては、食後に1時間ぐらいやっています。冬休み中は朝に1時間ぐらい時間をとっていました。

**4組Nさん (以下N) :** ほぼ毎日 1000語ぐらいの本を、決まった時間に読みました。

**5組Hさん (以下H) :** シリーズで指定して、いつも寝る前に読んでいます。

② 継続して読むようになって感じる変化・効果はありますか。もしくは多読をされていて良かったと感じる場面はありますか。

I：長文読解の問題の読むスピードが格段に上がりました。それに比例して点数も伸びていくのを実感しました。一番大きかったのは読むことに抵抗感がなくなったことです。英語に触れる楽しさを覚えることで英語に前向きに取り組めると思います！

N：長文に対する抵抗感が減りました。毎日少しでも英語に触れることで、英語を使うのに慣れて結構楽しめるようになったました。

H：良かったと思うことは、知らない単語を調べる機会になって語彙を増やせたことと、長文を少しずつスラスラと読めるようになったことです。

③ 多読へのモチベーションが高まったきっかけはありますか。またそのモチベーションをどのように維持していますか。一年生に向けてアドバイスをください。

I：みなさん OSERO はしっかり読もう！ライバル意識が高まって、「私も頑張ろう！」という意識が芽生えます！一回だけでもいいからとりあえず e ステをガチってみよう。次の日にはやらないとっていう使命感が芽生えて、最終的には使命感なしで多読できるようになるから！

N：元々リスニングが苦手だったので、その克服としてオーバーラッピングとシャドーイングの練習を始めたのがきっかけです。収録されている音声には、本文の朗読の背景に音楽が流れていたり、文章一つ一つに感情が込められていたり、それに合わせて音読したら楽しかったです。自分なりに楽しめる方法を見つけられると良いと思います。

H：初めは課題だからやるという感覚でしたが、2年生になって受験を意識しだしてから速読力やリスニングの大切さに気がついて、e ステをどうせやるならもっと効果的に使いたいと思ってからしっかり取り組み始めました。実際にリスニングは聞き取りやすくなったことを日々実感しているのでそれによってモチベーションを維持できています。

## Reading Leaders のすゝめ

下剋上ランクインした三人におすすめ・お気に入りの作品を教えてくださいました。2年生は春休み最後の一冊に、1年生はここから更に伸ばす一冊に読んでみては😊

### 1組 | さんのオススメ

① 『Inspirational Proverbs and Sayings』 YL : 4.0-4.5 ジャンル : ノンフィクション  
この本は心に響く 100 個のことわざが載っていて、その解説までついています。一個一個のことわざは聞いたことがあるものも多いかもしれませんが、改めて読んでみたら新たな気持ちで明日を迎えられることでしょう。困難に立ち向かうあなた背中にこの一冊を。



14140語もあるので読むのはとても大変ですが、自分にとって大切なモノを教えてくれたり、めげかけている時の励ましになるものもあります。僕の場合はこの本を一気に読みましたが、中身が充実していたのでいつの間にか終わってました。リラックスして読むことで温かい気持ちになることができます！

②『English In a Minute シリーズ』🎧 Lis ジャンル：会話

一分間で大体 100 語ぐらいで難しい単語も少なく、簡単に始められます。表現力も身につくのでオススメです。

☺️教員：本のタイトルだけでも「こんな言い回しがあるんや！」と楽しめますよ。

4組 N さんのオススメ

『I Talk You Talk シリーズ』 ジャンル：ミステリーから恋愛まで様々

心温まる家族の話や、奇妙な出来事の正体の話など色々なジャンルがあります。私はそのなかでも、最後に意外な結末を迎えるミステリーがおすすめです。

5組 H さんのオススメ

『ローマの休日』 YL：3.0 ジャンル：フィクション

この本は映画版ローマの休日と同じ内容だそうで、昔の映画だから見たことがなかったので良い機会だと思って読みました。あらすじは、ヨーロッパ各地を訪問していたある国の王女がローマを滞在している時、王女としての業務に嫌気がさし 1 人で大使館を抜け出して街中を歩いている時にある男の人と出会って…という話です。お話が細かく分けられていて 1 度にたくさん読む必要が無いので読みやすかったです。

学年 TOP3 インタビュー

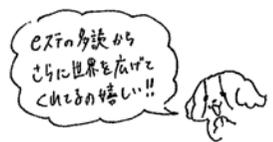


Reading, Listening Etc Etc

ほん...とによく頑張った不重の TOP3

Q. 2年間の多読の取り組みを振り返っていかがですか。多読を続けてきて感じた変化・効果・もしくは多読をしていて良かったと感じた場面はありますか。

1組 Y さん：長い英文を意味を取りながら読み続ける体力がついたと感じています。私は聞き読みを始めてから、英 COM の試験のリスニングが聞きやすくなって、やってよかったと感じました。どの話も面白かったり、勉強になったりと楽しみながら英語を学べ、また、机に向かって英語をするより手軽で、多読だけやってから寝よう！という日が多くあり、毎日英語に触れるいいきっかけになり良かったです！



**2組 O さん**：中学生の頃、英語の長文を読んでいると眠くなるほど苦手でした。多読をはじめたばかりの時は、英語を読む体力みたいなものが、これを読みたい！という気持ちに追いつかなくて短い話ばかり読んでいました。読みやすい本を少しずつ読んでいくと、いつの間にか長文に対する抵抗みたいなものが薄れてきました。それだけではなく、多読は私にステキなものをくれました。

e ステは、小さいころからずっと読みたいと思いつつもなかなかとっつきにくいと感じていた世界の名作を手が届くところまで持ってきてくれました。S 探で、アンデルセン童話について調べたいと思ったきっかけも多読だったりします。それらをいくつか読んでいくうちに、他にはどんなシリーズがあるのだろう？と自然と他のシリーズにも手が伸びていくようになりました。こうして、日本語とは違ったおもしろさを感じる英語の文章と出会ったことをきっかけに「いつか、外国の物語をそのままの言語で読んでみたいな」と思うようになりました。今まではずっと日本語の本だけを楽しんでいました。ですが、英語には英語にしかない雰囲気と表現があっておもしろい!!と気付きました。多読は私の世界を広げてくれたので、もう読めなくなると聞くと寂しいです。けれど、この2年間で見つけた気持ちを大切に、自分が読みたいと感じた本に挑戦していきたいです。

**2組 G さん**：e ステでの多読を通して、英語でも読書を楽しめるということに気づくことが出来ました。途中から e ステの本に飽きてきて、個人的に英語の本を図書室から借りたり、買ったりして読んでいたので、ここに名前を載せていただいていることに申し訳なさも感じますが、e ステには本当にお世話になりました。個人的には、英語の本を読む経験を積めたという点で e ステに感謝しています。今まで、日本語訳が微妙でちょっとうまく状況が入ってこなかった本を、完璧でないとはいえ原文で読めるようになったことが本当に嬉しかったです。また、あまり実感はありませんが、読むスピードも多少速くなったかなと思いますし、ボキャブラリーは確実に増えました。これからも多読は続けていきたいです。

**3組 N さん**：英語長文に対する心のハードルが低くなったこと。かなりの頻度で LEAP で勉強した単語が多読でも出てくるので、読むだけで単語の復習ができたこと。

**5組 T さん**：簡潔に言うと、英語から逃げてはいけないと思いました。言い換えると早めに英語と向き合え、ということです。いくら逃げたとしても英語はしつこく追いかけて来ます。諦める選択肢はありません。私は英 com が苦手で、他科目は点数が高くても英語は伸びなくて点数差が開く一方でした。中学生の頃まで、ほぼ満点だった英語で急に現実を見せつけられた気分になって、勉強する気も起きなくなり、次第に逃げるようになりました。そしてそのまま定期テストで頭を打ちました。見たことない点数でした。周りは出来たって言ってる子が多い中、出来ない自分が恥ずかしくて、その時初めて心に火がつきました。

こうして私は2年生の間、英語耳を養おうと e ステの聴き放題に取り組んできました。急

に長文に取り組むのはやる気の面でもハードルが高かったので毎日ちょっとでも英語に触れようという私なりの工夫です。このお陰で模試と COM のリスニングは見違えるほどマシになりました。

最後に、人間にとって大事なのは結果ではなく結果を受けて、その後どうするかだと思います。失敗しない人間はいませんし、どんな形であれ壁という名の困難は必ず現れます。壁を乗り越えるには努力がいります。努力なしで得意になる近道なんてありません。そして、努力以上に自分と向き合う「勇気」が必要です。逃げている自分、出来ないと分かっていること、そんな自分の欠点を認めることが何よりも一番怖いことだと私は思います。怖いからこそ目を背けてしまうのだと思います。だから何よりもまず、勇気を出して自分自身と向き合ってみてほしいです。

長々と書いてしまいましたが、ここまで読んでくださった 78 期・79 期の皆さんが勇気を出して英語の勉強に取り組めることを願ってます。

## 多読アンケートの結果

COM の数クラスで多読アンケートを実施しました。答えてくれた人ありがとうございました。せっかくなので皆さんと結果を共有したいと思います!! (回答者数119人)

### Q. 2年間振り返って e ステに積極的に取り組むことができましたか? (4段階で)

4—11人      3—50人      2—94人      1—44人

今年は4と3で31%でした。昨年は積極的に取り組めたという人が55%以上いましたので、やはりモチベーションを保ち続けて取り組むのは難しいですね。

### Q. 多読を通して自身の英語力の向上を感じることができましたか?

はい—131人      いいえ—68人

積極的に取り組めたわけではないけど、多読を通して英語力の向上を感じることができた人がこれだけいたことはうれしい結果です。

### Q. (いいえと答えた人へ) 多読で英語力が伸びなかった原因は何でしょうか?

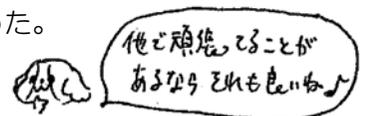
#### 1. 時間不足: 多読をする時間を作れなかった。

スキマ時間などを他の教科に使ってしまうようになった。

#### 2. 継続性の欠如: 継続して読めなかった。

定期的に読み続けることができなかった。

読む習慣がつけられなかった。



3. 興味の欠如：興味が引かれる本を見つけられなかった。

興味のあるジャンルが少ない。

読みたくて読んでいない、読まされている感があった。

4. 量の不足：読む量が一定値に達しなかった。

読んだ本の数が少なすぎた。

取り組む量が少なすぎた。

5. その他：精読には適していない。

正しい読み方を学ばずに読むと読めている感じがしない。

集中力がなかった。

やはり去年と同じような問題が出ていますね。もう少し多読について再度説明したり、モチベーションを維持できるような取組を考えたりしたかったのですが、こちらの余裕もなく・・・皆さんの意見は本当に参考になります。率直に書いてくれてありがとうございます！！

**Q. 1年間多読に取り組んだ感想や、多読を進めていく上での悩み・意見等自由に書いてください。(印象に残ったものを紹介します。)**

☆ e ステを読むというより、英語で伝記を読もうと思えば、かなり楽に読めました。ついでに、読み上げ音声を聞きながら文章を目で追っていくことで、リスニングの練習にもなりました。

☆ com のテストなどで前までは全然時間までに読み終わることができなかったが、以前よりかはペースをあげて読めるようになった気がする。

☆ 英語で本を読むのが楽しかった。シリーズものと同じ単語が何度も出てきたりするので、単語を覚えることもできた。

☆ 2年の前期ぐらいまではサボり気味でした。やろうと思ってもどの時間にやってもしっくりこなくて続かなかったんですけどドライバー中に reading をするというスキマ時間の使い方を見つけてそこから毎日習慣づけて出来るようになりました。listening はドライバー中は音がうるさくてできなかったのですが朝の準備中に流す事を最近見つけて毎日続けるようにしています。もっと早く見つけていればなぁと今は思っています。

☆ 多読は続けていくと文のレベルを上げて読めるようになっていき自分の成長を実感しやすいものだが、継続が難しかった。しかし、リスニングと併用して多読をするようにやり方を変えてから継続できているので、自分に合うやり方を見つけることも勉強において大事だと思った。

- ☆ 最初は少ない語数や易しい文章を読んでいることに退屈さを感じていたが、段々難しい文章が読めるようになっていくと英語って楽しいなど何度も感じてしまいます。現金だなあと思うとともに、それくらい英語はちょっとやそっとじゃ飽きられないコンテンツ（と言っているのだろうか）なのだと認識させられます。最近 ladder series の児童文学を買って読んでいますが、知らない単語が出てきても一旦読んでみる！を繰り返し、最後まで読むことを頑張っています。また多読は Reading 能力を高めるだけでなく、習慣を身につける一つのきっかけにもなりました。
- ☆ 1年の最初はテスト前にやるだけでうまく取り組めていなかったけど2年生になってから e ステを継続的に行うようになると、文章がはやく読めるようになった気がします。また、聞き読みをはじめたことによって文字と発音が結びつくようになり、リーディングだけでなくリスニングの技術もついたと思います。高校入学前は英語の長文としか捉えておらず、読むのが苦痛だった英語の文章が、e ステのおかげで楽しめるようになりました！
- ☆ 面白い本が多くて、楽しみながら英語に触れる事が出来てよかった。今日勉強するのちょっとしんどいな、という日でも、多読だけやって寝よう！とやった事が多くあって、取り組むハードルが低く、手軽に英語に触れられていいなと思いながら続けていました。レベル低めの本で面白そうな本はだいぶ読んだので、2年生の後期からはレベル 1.5 や 2.0 くらいのもにチャレンジした。レベルが上がると面白い、読み応えのある本が増えてとても楽しかった！ COM の長文やリスニングの点数も安定して、英語力があがったなーと感じた！
- ☆ この2年で e ステ以外にも様々なことがあったので、自身の力が伸びたのは必ずしも e ステのおかげかは分かりませんが、何かしらの形でいい影響を与えているのではないかと思います。授業以外で英語に触れる機会はかなり少ないので、e ステでの多読という、毎日少しずつ取り組める手段があるのはいいと思います。ただ、その自由度が故にいくらでも怠けることが出来てしまうので、いかに継続するかが難しいなと思いました。結局は自分のやる気次第で機会をものにできるか、できないかが左右されると思うので、これから、e ステ以外のことでも自分から学習に取り組めるように心がけたいなと思います。
- ☆ 1年生のときはかなり多読に力を入れていて、だんだん英文和訳ができなくなってしまった。原因はたくさん考えられるかもしれないが、その一つとして多読によって大まかな趣旨を捉えることを重視したために一文一文を解釈することを軽視してしまっていたことが挙げられると思う。速読は速く精読をすることだから精読ができずに速読をすると処理能力だけが向上し丁寧に読む力が失われると感じ、2年生からは多読をしなかった。個人的に英文解釈を進めたことで英文和訳もできるようになり、結果的に速く丁寧に読めるようになった。速読

も大事だと思うがそれを磨くツールを指定するのは違うと思う。また、人によってはすでに十分速く読めている人もいるのでe ステを全員強制的にさせる方針は自分には合わなかったと思う。



### (松山からのこの意見への回答)

多読は速読だけを目的に実施しているものではありません。実際に wpm が遅すぎるからダメという話はないですよ。多読は大量の input を自分の中に取り入れ、長い英語を読む体力をつけるというのが目的です。易しいものから始めて段々とレベルを上げていく—その結果早く読めるようになるという仕組みです。ですので、速読力を磨くことを第一目的としたツールとして多読を提供していません（そう捉えられているのはこちらの伝え方の問題なので反省です）。

また、英語を読むのが楽しいと思ってもらうことも目的の1つです。おそらく読書が大事という意見には賛同してもらえらると思います。十分早く読める人はe ステのレベルを上げて、様々な本を読み、視野を広げるために使うということもできます。語数は指定しましたが、無茶な要求ではないと考えています（かつ成績に占める割合も大きいものではありません）。やるかやらないかは君たちですから、やらないという選択肢ももちろんあります。そういう意見を持つことは結構です。

最後に、精読は必要な要素です。それは間違いありません。ただ、多読をやりすぎると精読ができなくなるというトレードオフの関係はありません。両輪で英語力を伸ばすものです。多読をやっていく中でどうしてもすっと入ってこなかった文章を丁寧に読むことができますし、教科書の音読をすることで意味のかたまりでしっかりとらえて英文を理解することもできます。自分なりの形で英語力を上げているようなので素晴らしいことです！誤解があってはいけないのでこのように回答させていただきました。

# 79<sup>th</sup> Extensive Reading Leaders Best10

Rank	Students	Total words
1 <sup>st</sup>	I-3 N	497,179
2 <sup>nd</sup>	I-9 E	266,275
3 <sup>rd</sup>	I-6 K	250,770
4 <sup>th</sup>	I-9 A	200,124
5 <sup>th</sup>	I-9 H	175,891
6 <sup>th</sup>	I-5 W	175,376
7 <sup>th</sup>	I-8 U	156,824
8 <sup>th</sup>	I-3 N	150,036
9 <sup>th</sup>	I-7 K	144,987
10 <sup>th</sup>	I-8 S	139,769

Rank	Students	Total books
1 <sup>st</sup>	I-3 S	260
2 <sup>nd</sup>	I-8 H	260
3 <sup>rd</sup>	I-9 E	212
4 <sup>th</sup>	I-2 A	201
5 <sup>th</sup>	I-6 R	164
6 <sup>th</sup>	I-8 T	149
7 <sup>th</sup>	I-6 S	140
8 <sup>th</sup>	I-8 U	140
9 <sup>th</sup>	I-4 S	139
10 <sup>th</sup>	I-8 T	137

## Reading 編



### ① どんな基準で本を選んでいきますか？また、どんな時間を使って読んでいますか？

**9組 A さん (以下 A) :** 自分の知っている童話や表紙を見て読みたいと思ったものを選んでいきます。電車の中や、休みの日で暇な時間を使って読んでいます。

**9組 EN さん (以下 E) :** 基準は、ランダムで本を探して、面白そうだった本を、語数は気にせずに読んでいます。読む時間は、私はいつも寝る前に次の日の予定を立てているので、そのときに隙間時間を見つけて e ステの時間を作っています。お風呂が湧き上がるまでの時間や、朝の HR 前に読むことが多いです。平日は 1500 語、休日は 2000 語を目標にしています。

### ② 継続して読んでいて感じる変化・効果はありますか？

**A :** 長文読解が早くなったように感じます。それに、単語自体がわからなくても文章全体や文脈で意味を大まかに掴むことができるようになりました。

**E :** 以前は、英語は勉強のためもの でしたが、自分から積極的に読むことで、英語とは友達に近い距離感になったと思います。

### ③ 多読のモチベーションを保つ・継続して読む秘訣は何ですか。多読をこれからもっと頑張りたい人に向けてアドバイスをください！

**A :** 読みたいときとか時間があるときにまとめて読むんじゃなくて、時間を捻り出して毎

日の習慣にすることが大事だと思います。

E：私は、楽しく続けることを心がけています。もし黙読に飽きたら、個人的なおすすめとして、シャドーイングがいいと思います。ただ読んだり、聞いたりするよりも、本の世界に集中できます。上手に発音できたときは、ちょっと気持ち良いです。継続のコツとしてぜひ試してみてください！



## ビブリオチャンプ本

79期ではeステの本を使ってビブリオバトルをしました。各クラスのチャンプ本の中からいくつか紹介するので、面白そうと思ったものから読んでみてください😊

### 2組チャンプ S さんのオススメ

『All About The Music』YL：2.0 ジャンル：恋愛

この本はバンドメンバーの物語です。彼らは同じ大学生で、スターを目指しています。この物語の主な登場人物はスキという女子大学生と彼女のボーイフレンドのカートです。スキは歌手で、カートはギタリストです。バンドのメンバーはあるコンテストに参加します。カートはそのコンサートのため、一生懸命練習するので、スキと付き合ってから2年の記念日を忘れてしまいます。スキは怒ってしまい、彼らは話すのをやめてしまいました。彼らはどうになってしまうのでしょうか？

また、この話はステージでバンドメンバーと演奏する楽しさが生き生きと書かれ、音楽が彼らの友情を繋いでいきます。展開が早く、とても読みやすいお話なので、ぜひ読んでみてください！

### 3組チャンプさんのオススメ

『Blue Boat, Green Boat』YL：0.8-1.0 ジャンル：児童文学

この本はお互いを嫌っている2つの村についてのお話です。この本を通して、お互いを尊敬する大切さと噂に振り回されず自分の目で確かめることの重要性を感じられるので、おすすめです。

### 5組チャンプ K さんのオススメ

『Coyote and the Acorns : A Folktale From the Yurok』

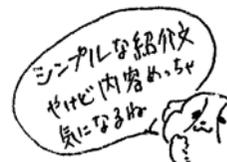
YL：1.0-1.4 ジャンル：ファンタジー

一匹のコヨーテ (Coyote) がどんぐりケーキ (the Acorn Cake) の作り方を見つけるために冒険するお話です。ですが、この本の面白い所は冒険ではなく、コヨーテがなぜ作り

方を探そうと思ったのかという所にあります。語数が600語ほどで手軽に読めて少し頭をひねる楽しさもあるのでとても面白いです。ぜひ読んでみてください。

### 5組チャンプ MKさんのオススメ

『King Midas and His Golden Touch』YL：1.6 ジャンル：古典  
ミダス王が触ったものを金にする能力を得ていろいろな経験をする話です。  
これを読めば愛について深いところまでたどり着けます。



### 6組チャンプ Hさんのオススメ

『Jack Pan』YL：1.0～1.2 ジャンル：冒険  
伝記などの文字数の多い本を読むことに抵抗があったので、文字数が少なく手をつけやすい漫画を読みました。この物語は、私のように本を読むことが好きではない兄妹がお母さんに本を読むように言われるところから始まります。しかし、その本には魔法がかかけられており、2人は本の中に吸い込まれてしまいます。様々な冒険をし、困難に直面した2人が奮闘する所が見所ポイントです。" 一体誰が何のために魔法をかけたのか " 気になった人は是非読んでみてください。

### 8組チャンプ Tさんのオススメ

『All Aboard! How Trains Work!』YL：1.0-1.5 ジャンル：自然科学  
鉄道についての本です。難しい専門用語も図などを用いてわかりやすく説明しています。普段何気なく利用している鉄道についてよく分かるようになっていきます。ぜひ読んでみてください。

### 9組チャンプ Eさんのオススメ

『See you soon』YL：1.4-1.6 ジャンル：小説一般  
この物語は、とある女の人が夜遅くまで仕事をしていると、1件のメールが届くところから始まります。そのメールは、仕事に勤しむ彼女を労ったり、応援したりする内容で、初めは怪しがっていた女の人もおだんだんと親しみを覚えていきます。そして、ある日、女の人はメールの送り主に会いに行きますがー。  
これを読んだとき、私はとってもゾクゾクしました。ホラー好きにはぜひ読んでほしい1冊です！  
おすすめポイントの1つ目は、文章が簡単なので、難しさを感じることなく、楽しく読めることです。そのため、主人公の気持ちがよく伝わってきて、物語の世界に没入できます。

78期でも何度か  
おすすめしました!

2つ目の押しポイントは、e ステでは珍しいホラー仕立てのストーリーが描かれていることです。特に、普段から e ステを読んでいるけれど何だか物足りないな、と思っている人にはぜひ読んでほしいです。読み終わった後には、きっとゾクゾクすると思います。

## 私と多読 その7 松山知紘

2024 年度最後の OSERO かつ、78 期生にとっては最後の OSERO です。2 年間に渡る多読ライフはいかがでしたか？多読にしっかり取り組んで効果を感じることができた人もいれば、うまく多読を習慣づけることができずやり切れなかったという人もいるでしょう。授業の中で多読に関するアンケートも取りました。そこでいただいた皆さんの率直な声は次の学年で多読がうまくいくように活用させていただきます。

2 年生は後期に絵本コンテストを行いました。皆さんの絵本、感動しました（絵本コンテストの記事は3月に発売される多聴・多読マガジン4月号で紹介されます）！あのプロジェクトの時に、Anthony Browne の *Piggybook* を読みましたが、OSERO 第1号で実は私は Anthony Browne のことを語っています。あそこで書いた「1冊日本に買って帰った本」が、そう *Piggybook* です。すべてがつながっているんですね。

今年度は OSERO で何度も書いていたように私自身も多読・多聴に取り組んできました。2月26日（水）時点で、読んだ語数が33034語、聞いた語数が119014語でした（もちろん皆さんは私の語数より上回っていますよね？（笑））。通勤途中で多聴するというのが私の生活習慣になっていたのでも e ステがなくなるのが本当に寂しいです。

多読・多聴は英語力を向上させてくれるのはもちろんですが、さまざまなトピックに触れることができるので自分の視野が広がりますよね。そして何気なく目にした文章が多読・多聴で触れたこととつながります。

2月上旬の読売新聞の社会面でやなせたかし文化賞の受賞者が決まったという小さい記事がありました。その記事の見出しが「やなせたかし文化賞 大賞に葉っぱ切り絵アートのリトさん」だったと思います。本当に小さい記事で普段ならサラッと見て終わるか見過ごすかなのですが、たまたま目に留まり、「えっ？」と思ったのです。「リトって名前どこかで聞いたな・・・」。どこで聞いたか？そう e ステなんです。聞くコンテンツでアップされた、VOA learning English シリーズの『「葉っぱ切り絵」作りに安らぎを見出した日本のアーティスト』でリトさんが紹介されていて、それを私は聞いていたのです！！

リトさんは38歳で（私と同じ年！）、2020年から葉っぱ切り絵を始めたそうですが、1枚の葉っぱから作られる精巧な切り絵はまさに芸術です。日本だけでなく、世界中にファンもいて（Instagramのフォロワーは61万人）、大阪万博でも住友館でコラボするそうです。

恥ずかしながらリトさんのことは知りませんでした。e ステでこのコンテンツを聞かなければリトさ

んのことを知らないまま過ごしていただろうし、この新聞記事も見過ごしていたと思います。個展が関西で開かれた時には行きたいですし、大阪万博でもコラボを見たいと思っています。e ステを通してのこの出会いは自分にとってすごく嬉しいものでした。

e ステであれ、普通の読書であれ、視野を広げることで様々な出会いが訪れます。皆さんにもそんな出会いをどんどん体験してほしいなと願って止みません(79期生の皆さんはぜひ“e ステ”でたくさん視野を広げてください!!)。

最後に。78期生の皆さん。大手前高校で本格的に多読に取り組むのは78期生が初めてでした。本当に一生懸命かつ楽しく多読に取り組んでくれたなと思います。今の1年生もe ステで多読に取り組んでくれています。これに次の1年生もとなれば、多読が大手前高校の英語の文化の1つとなります。その先陣をみなさんと切れたことを大変嬉しく思います。あと1年受験の年ではありますが、楽しく英語を学んでいきましょう!

79期生の皆さん。多読はきちんとやれば必ず大きな助けとなります。それは先輩方がこのOSEROを通して見せてくれました。どうかこのOSEROを活用して多読に励んでください。大量のInputがないOutputはあり得ません。多読しましょう!

2年間で7回、思いつくままエッセーを書かせてもらいました。来年度は違う人が書くのかな?この原稿を書くのも私の楽しい一時でした。ありがとうございました!

